

令和7年度 各学部の目標、具体策

目指す児童生徒像		小学部	中学部
自ら学び活動する子	目標	主体的に学び、学んだことを活用する力を育成する。	身に付けたことを活かし、課題を解決しようとする力を育成する。
	具体策	<ul style="list-style-type: none"> 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで情報収集できるように、ICT機器の活用方法を学ぶ場面を設定する。 児童生徒が感じた疑問を解決しようとする力を育むために、教師が児童の発言をくみ取り、その疑問を調べたり解決したりする学習を設定する。 学習に進んで取り組む意欲を育むために、興味関心の幅を広げる活動やできた経験を積み重ねる指導を行う。 好きな物や活動を見付け気持ちの表出につながるように、感覚を働かせる活動を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ★自分から身近な課題を解決することができるように ICT 機器を活用して、調べたり自分の意見をまとめ、発表したりする学習を設定する。 ★自ら学び考える力が身に付くように、教科学習において、体験的な活動を多く設定する。 ★進んで学習に取り組み、自分のもてる力を発揮できるように、学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を設定する。
みんなと仲良く協力する子	目標	いろいろな体験を通して、人や社会と関わる力を育成する。	協働する経験を重ね、社会参画への力を育成する。
	具体策	<ul style="list-style-type: none"> ★他者の考えに関心を持ち、相手に分かりやすく自分の考えを伝える意識がもてるように、自分の言動や相手の気持ちを振り返る機会を設ける。 ★互いの頑張りや良い点を伝え合い認め合う意識がもてるように、振り返る機会を設ける。 ★友達を意識して関わりを広げられるように、集団活動の中で学習内容や支援の方法を工夫する。 ★学級を超えた集団活動の中で他者を意識し、自分の力を発揮することができるように、個々が役割をもつ活動を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の考え方や立場などを理解して適切にコミュニケーションをとることができるように、他学級の児童生徒と交流を深める場面を設定する。 ・互いを認め励まし合う態度を育むために、作業学習等において友達と協力して学習する場を設定する。 ・身近な人や地域への興味・関心の幅を広げるために、校外における体験的な活動を継続的に実施する。
心も体も元気な子	目標	基本的な生活習慣を身に付けることで、活力ある生活を送る力を育成する。	健康・安全を意識して生活する力を育成する。
	具体策	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の身体の状態について知り、改善に向けて進んでリハビリに取り組むために、短期目標を考えたり、自分の成長を確認したりする学習を設定する。 ・健康に過ごすことの大切さを理解するために、継続的に体操や運動をする機会を設定する。 ・衛生面を意識して身だしなみや手洗いなどに自ら取り組めるように、言葉掛けや支援方法を工夫する。 ・生活リズムの形成につながるように、教師と一緒に楽しく身体を動かしたり、触れ合ったりする学習を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の健康・安全管理に主体的に取り組むことができるように、自分の身体の状態を理解し、目標を立てたり、生活を振り返ったりする学習を設定する。 ・健康・安全に注意して生活するために、けがや病気の予防について学習したり、学んだことを実践したりする機会を設定する。 ・健康で安全な生活をするために、生活習慣や安全に関する決まりについて、体験的に学ぶ機会を設定する。

★ 今年度の重点項目